

**「脳損傷による後遺障害実態調査」の取組み状況について、  
第15回日本意識障害学会のサテライトシンポジウムで発表  
します。**

全国に先駆けて3月20日から実施している「脳損傷による後遺障害実態調査」の取組み状況について、7月14日に開催される第15回日本意識障害学会のサテライトシンポジウムで発表します。

また、学会での発表内容を事前に関係者の皆様にプレ発表します。

**1 第15回日本意識障害学会**

(1) 日 時

平成18年7月13日(木)10時から14日(金)20時40分まで

うち サテライトシンポジウム 7月14日(金)19時10分から20時40分まで

(2) 場 所

いずみホール(大阪府中央区城見1-4-70 住友生命OBPプラザビル3階)

(3) テーマ

「医療と芸術の融合による意識障害治療」

(4) プログラム

別紙のとおり

**2 学会発表**

(1) 発表タイトル

支援は『調査』から - 脳損傷による後遺障害実態調査 -

(2) 発表者

社会参事兼commons福祉チームリーダー 松本有司

(3) 発表内容

調査の必要性、当事者にとって真に必要な調査とは何か、調査の困難性  
関係機関等との協働・ネットワーク、訪問調査、想定する支援の方向性等

**3 プレ発表**

学会発表に先立ち、次のとおりプレ発表を行います。

(1) 日 時

平成18年7月13日(木) 午後4時から4時30分まで

(発表時間 15分程度、質疑15分程度を予定)

( 2 ) 場 所

県庁特別会議室 ( 本庁舎 3 階 )

( 3 ) 発表者

社会参事兼コモンズ福祉チームリーダー 松本有司

( 4 ) その他

どなたでも発表をご覧いただくことができます。( 事前申込み不要 )

若年脳損傷支援チーム

( 事務局: 社会部コモンズ福祉チーム、福祉健康政策チーム )

担 当 松本有司、小山 隆、藤木秀明

電 話 026-235-7114 ( 直通 )

026-232-0111 ( 内線 2328 )

F A X 026-235-7485

E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp

(別紙)

## 第15回日本意識障害学会プログラム

### 7月13日(木)学会第1日

- 10:00-10:05 開会挨拶 会長 野田 燎
- 10:05-11:00 基調講演 『意識とは何か:植物状態から見た"こころ"の世界』  
片山容一  
座長:長尾省吾
- 11:00-11:50 セッション1 画像診断及び治療  
座長:神野哲夫
- 11:50-12:40 セッション2 病態と治療方針  
座長:吉峰俊樹
- 12:40-13:20 ランチ(軽昼食 ロビーにて)  
(理事会:ニューオータニ大阪 地下1階プリムローズ)
- 13:20-14:10 セミナー 『意識と知能』  
林 成之  
座長:太田富雄 <協賛:三菱ウェルファーマ>
- 14:10-15:10 シンポジウム1 『先端医療と意識障害者の治療戦略』  
指定演者: 神野哲夫 吉峰俊樹 本望 修 山本隆充  
座長:片山容一
- 15:10-16:10 特別講演 『脳科学から見た、こころの科学』  
中田 力  
座長:重森 稔
- 16:10-16:20 休憩(10分)
- 16:20-17:10 教育講演1 『嚥下と口腔ケア』  
植田耕一郎  
座長:堀江 武
- 17:10-17:20 休憩(10分)
- 17:20-18:10 教育講演2 『発声言語と音楽の間』  
湯浅讓二  
座長:野田 燎

- 18:10-19:10 招待講演 『ドイツにおける音楽療法』  
クラウス・V. ヴィルト  
座長:植村研一
- 19:10-20:00 アペリティフ パーティー (バー・カウンター 会場内)
- 20:10-21:30 ウェルカム コンサート ピアノ二重奏  
演奏:裕美&パスカル・マリニヤン  
曲目:F.シューベルト ファンタジーOp.103 D94  
M.ラヴェル ラ・ヴァルス G.ガーシュイン ラプソディ イン ブルー  
J.ブラームス ハンガリアン ダンス 野田 燎 鳥達 他

## 7月14日(金)学会第2日

- 9:00-10:30 セッション3 音楽・音楽運動療法  
座長:野田 燎 植村研一
- 10:30-11:40 セッション4 リハビリ摂食嚥下療法  
座長:馬場 尊 中村美津
- 11:40-11:45 休憩(5分)
- 11:45-12:30 セッション5 神経刺激による機能回復  
座長:山本隆充 森田 功
- 12:30-13:20 昼食(50分)  
(世話人会:ホテルニューオータニ大阪 地下1階プリムローズ)
- 13:20-14:10 会長講演 『医療と芸術の融合による意識障害治療』  
野田 燎  
座長:神野 哲夫
- 14:10-14:55 セッション6 リハビリ全般  
座長:紙屋克子 上田 孝
- 14:55-15:55 シンポジウム2 『意識障害者のリハビリテーション』  
指定演者:後藤幸生 馬場 尊 森田 功 上田 孝  
座長:加藤庸子
- 15:55-16:00 休憩(5分)
- 16:00-16:50 セッション7 慢性期治療と合併症予防  
座長:長嶺義秀 前田行雄

- 16:50-18:00 セッション8 治療と看護介入・介護ケア・社会支援体制  
座長:松月みどり 守谷 俊
- 18:00-18:05 休憩(5分)
- 18:05-19:05 シンポジウム3 『治療と看護・介護ケア』  
指定演者:前田行雄 守谷 俊 紙屋克子 松月みどり  
座長:藤原 悟
- 19:05-19:10 次期会長挨拶 藤原 悟

## 遷延性意識障害支援のためのサテライトシンポジウム

7月14日(金)19:10 - 20:40

座長:神野哲夫 野田 燎

1. 理事長挨拶 神野哲夫  
社会的、医学的見地からの問題の浮き彫りと解決 10分
2. 公明党代表代行 参議院議員 浜四津敏子 先生  
音楽運動療法の普及及び支援を目指して 15分
3. 全国遷延性意識障害者 寡族の会 桑山雄次 様  
現在の問題と課題 15分
4. 長野県社会参事 松本有司 様  
脳損傷による後遺障害実態調査 15分
5. 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 課長補佐 武井貞治 様  
15分
6. 公明党 厚生労働部会長 参議院議員 渡辺孝男 先生  
遷延性意識障害ならびに関連する諸問題と国会の動き 15分
7. 総合討論 10分

意識障害学会・意識障害を考える会 合同主催  
協賛:エーザイ株式会社

# 「脳損傷による後遺障害」実態調査の進行状況(経過と今後の予定)

主な動き	記者会見 (2.22)	調査開始 (3.20)	推進会議 (5.12)	調査期間の 延長決定 (6.2)	調査状況の 中間発表 (6.12)	意識障害学会 シンポジウム での発表(7.14)	推進会議 訪問調査説明会 (7.18)	第2回 調査状況の中間発表 (予定)
2月	3月	4月	5月	6月		7月	8月~	

市町村

ポスター掲示・調査票配備  
住民への広報依頼

調査期間延長の  
広報依頼

訪問調査

153/357が希望 (6/30現在)

事務局による試行実施

事務局 + 現地機関

現地機関 + 支援チーム

「協力依頼先」 及び 「若年脳損傷支援チーム・現地機関( )の取り組み内容」

【医療機関】

郡市医師会

郵送・訪問

病院

ポスター掲示  
調査票配備

訪問

総看護師長会  
で依頼(6.2)

厚生連病院

推進会議 (5.24)  
検索マニュアル作成協力

訪問看護ステーション

ポスター掲示  
調査票配備

看護協会総会で依頼(6.10)

調査票配付対象者の  
検索  
配付

【検索マニュアル使用】

診療情報の  
データベースから  
対象者の「80%以上」  
をリストアップ

医療機関における  
調査対象者・概数集計

【居宅】

居宅支援事業所

ポスター掲示・調査票配備

市町村  
社会福祉協議会

福祉生活資金説明会で説明(6.23)

介護事業所

ポスター掲示・調査票配備

ケアマネージャー

7/14~8/10  
介護予防の会議での説明

身障療護施設

ポスター掲示・調査票配備

電話依頼・確認

入所施設(身障・知的)

グループホーム

通所施設(身障・知的)

調査票配付対象者の  
掘り起こし

介護保険との境界事例  
を判断 (ケアマネ)

調査票配付

【早見チャート使用】

【施設】

自律学校

ポスター掲示・調査票配備

電話依頼・確認

こども病院・信濃医療センター・稲荷  
山医療センター・重心委託病床

知的障害・肢体不自由・重心 通園

対象児童の掘り起こし  
(既存ネットワークの活用)  
調査票配